

令和8年度観光情報発信支援委託業務  
公募型プロポーザルに関する質疑応答

Q：関西メディアを狙う背景および課題感について（該当箇所：仕様書 P1、2 事業の目的）  
本業務には、首都圏に加え関西圏へのメディアアプローチも含まれておりますが、今回関西メディアも重視する方針となった背景や課題感、また 2025 年度の関西圏でのメディア露出状況を可能な範囲でご教示いただきたい。

A：令和8年度はNHK連続テレビ小説「あんぱん」効果の反動減が想定されることから、メディアアプローチを強化し、メディア露出を獲得することで観光誘客につなげる必要がある。これまでは首都圏でのメディアアプローチがメインとなっていたが、より多くのメディア露出を獲得するためには裾野を広げる必要があると判断し、関西圏のメディアへのアプローチを強化することとした。

2025 年度の関西圏でのメディア露出については、「関西 Walker」、  
「SAVVY」などの雑誌媒体でのメディア露出がメインとなっている。

Q：K P I の内訳（関西圏・関東圏）について（該当箇所：仕様書 P1、2 事業の目的）  
首都圏・関西圏のうち、今年、より注力したい地域はあるか。  
メディア露出件数及び広告換算額等の各 K P I に対して、首都圏・関西圏それぞれで想定されている比率があればご教示いただきたい。

A：継続して首都圏でのメディアアプローチを実施しつつ、新たに関西圏のメディアとのリレーションを構築したいと考えており、比重としては首都圏に重きを置くことを想定している。

各 K P I に対しては、圏域ごとの比率は設定していない。